

1年の中で、一番公民館が盛り上がります!!

# 第6回 公民館まつり

2月16日(土)から17日(日)にかけて『第6回公民館まつり』が行われました。

このイベントの最大の目的は「体験する」ことです。日ごろ公民館で活動しているサークルにより様々な体験が行われました。

来場者は、体験の種類の多さや内容にとっても満足そうでした。

来年度も参加サークルと共に公民館まつりを盛り上げて行きます。



今回も大盛況でした!!



リズムに乗ってフラメンコを体験!!



今回は囲碁体験もできました!!



息の合った社交ダンスも披露されました!!



ハーモニーづくりを体験しました!!



模擬店も完売御礼!!

ふれあい  
第152号

【記事等に関する問い合わせ先】  
野木町公民館(館報編集委員会事務局)  
☎(57)41880

分館から

南赤塚  
文化講習会  
（生活のリスクと安全）



1月26日土曜日、ホープ館で野木町在住の環境カウンセラー、近藤先生を講師に招いて「生活のリスクと安全」について講演会を開催しました。まずは先生が受講者に対して二者択一の簡単な問題を出して、受講者がそれに応える質問形式の講演から開始しましたが身近な問題なので「本日の講演」を真剣に聞くような雰囲気させられました。特に強く感じたのは我々の日常生活に於いて「リスクと安全」は同居しており、リターン（利

益）だけを求めたリスク（危険）なしの事柄は不可能で「リスクのない社会は存在しない」ことです。

「病気の予防や治療（利益）に対して薬を飲むことは副作用（リスク）を生む」ことです。

今回の講演に参加された方は、その発生確率や防止策も学び日常生活に結び付いたリスク回避策に対して予定時間が経過しても質問する程に有益でした。

南赤塚  
昔の遊び

南赤塚学区で「昔の遊び」（ハネ突き、竹馬…）が去る2月4日（月）、小学一年生を対象に開催されました。

「今日の先生」は、算数や国語を教えるいつもの先生でなく、「おじちゃんやおばちゃん」が先生なので最初は子供達も戸惑っていました。しかし実際の遊び時間に入ったら、子供達の「昔の遊び」を覚えようと真剣に取り組んでいる姿を見て、遊ぶ事の好奇心や楽しむ心は昔も今も一緒だと思いました。

現代の子供たちは「ファミコ

ンやゲームボーイ」等のゲーム機器を道具として遊んでいます。「我々の子供時代」は竹馬や竹トンボは自分で作り、又作れないときは先輩の助けを借りて作った「手作りの遊び道具」が普通でした。



## 友 沼

### 高齢者学級

2月20日、穏やかな日和。分館行事は恒例の米寿のお祝いから始まった。8名の方々は、お元気に出席されていた。

講演会は、野木町社会教育指導員の山中先生による体験談だった。四国八十八ヶ所を遍路し、めでたく結願<sup>むすびがらみ</sup>。遍路大使になられたそう。

教職時代の自戒から、定年後はリセットした生き方をしたかったことが動機<sup>どうげ</sup>のようである。

先生はお遍路姿で登場し、持ち物一つ一つの意味や道中の出来事を、ユーモアたっぷり話された。映像からもよくわかる。五回の道のりは時に辛く苦しくもあったが、大勢の人から温かい接待を受けて、人の情けが身に染みたそう。話に引き込まれ同行気分になる。

春の日や

思いを馳せる師の遍路

食後は演芸会とビンゴゲームを楽しんだ。今日の感想をお聞きすると「楽しかった。」「毎年この日を楽しみにしてい

る。」「等々。分館役員さん達の心のこもったおもてなしが、ホープ館でも見られました。



## 新橋

### アメリカンフラワーに

魅せられて

須田和子さん

現在、野木町（丸林西中一自治会）に住んでいます。

町公民館主催の展示会にて、アメリカンフラワーを鑑賞いたし、そのクリスタル調の透明な花に魅せられて始めました。

以来6年余経過しております。現在は、日野先生のご指導のもと、気の合った仲間7人とともに作品作りに励んで居ります。

アメリカンフラワーとは、自由自在に花びらや葉を形作ったワイヤーを、好きな色のディップ液に漬けることで、表面張力の作用により、皮膜を作る手法の手芸で、簡単に出来上がります。



特集

「きずな」(成長)

**野 木**

野木 雄基さん  
 (父) 3660g  
 51.5cm

野木 沙由里さん  
 (母) 3660g

野木 雄基さん  
 (父) 3660g  
 51.5cm

野木 沙由里さん  
 (母) 3660g

野木 雄基さん  
 (父) 3660g  
 51.5cm

野木 沙由里さん  
 (母) 3660g

日々、成長していく息子の姿は、家族の楽しみです。これから先、いろいろな事があると思いますが、家族が笑顔で暮らしていけたらと思います。



仲間

ソフトバレーボール

「ブルーシープ」

毎週木曜日の夜、友沼小学校の体育館でさわやかな汗を流しているのは、ソフトバレーボールのサークル「ブルーシープ」の仲間たち。

友だちが友だちを連れてきて、その友だちがまた友だちを連れてきて…少しずつメンバーは入れ替わったが、みんな仲良く楽しく、ソフトバレーを楽しむところは、結成当時から9年間ずっとかわらない。

現在は20〜30代の若者を中心に16名ほどで活動しているが、それぞれ仕事や子育ての合間に集まってくるので、みんなが揃うことはあまりない。それでもこのサークルが続いている理由は、「しめつけがない。みんな仲良く。楽しいプレー。だから」。

ぼくらはミスしても責めない、ぎすぎすしない、汗をながし、笑いをとってなんぼ。メンバーも増えてきたし、また試合に出

てみようと思っています。時間一杯ソフトバレーに打ち込んで、しなやかで素敵な仲間たちです。

